

平成27年度第3四半期(10~12月)の海外安全対策情報

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

フロリダ州における2015年上半期(1~6月)の犯罪統計は次のとおりです。前年比で犯罪の総数は減少しましたが、凶悪犯罪では特に性犯罪が増加しています。また、窃盗事件の総数は減少しましたが、自動車盗や車上ねらいは増加しています。

	14年上半期	15年上半期	増減
(1) 刑法犯合計	332,259件	324,784件	-2.2%
(2) 凶悪犯計	45,293件	46,299件	+2.2%
ア 殺人	492件	489件	-0.6%
イ 性犯罪	5,050件	5,408件	+7.1%
ウ 強盗	10,447件	10,225件	-2.1%
エ 暴行・傷害	29,304件	30,177件	+3.0%
(3) 窃盗犯計	286,966件	278,485件	-3.0%
ア 侵入盗	60,031件	53,699件	-10.5%
イ 自動車盗	17,896件	19,355件	+8.2%
ウ その他	209,039件	205,431件	-1.7%
(車上ねらい)	51,294件	54,468件	+6.2%

2 凶悪犯罪の事例等(2015年10~12月)

- (1) 日本人の被害は認知していません。
- (2) マイアミでは、引き続き昼夜を問わず恒常的に銃器・薬物に関わる犯罪が発生しています。特にダウンタウン北部の地区(リトル・ハバナ、リトル・ハイチ、アラパタ、モデル・シティ、ハイアリア)で、銃器事件が多発しています。
- (3) 犯罪事例
- ア 10月4日(日)午前7時ころ、リトル・ハバナの路上で男性(73歳)が何者かに射殺された。
- イ 10月15日(木)深夜、サウス・マイアミ・デードで2名の警察官が強盗犯人と見られる10代の男性を追跡し、男性が車内にいたところを射殺した。この事件を含め過去1ヶ月間にマイアミ・デード郡警察による3件の死亡事案が発生している。
- ウ 10月17日(土)午後10時ころ、フロリダ・シティで10代の男女3人が乗っていた車両に向けて何者かが銃を乱射し、車内にいた女子高生(17歳)1名が死亡、他の2名が負傷した。

エ 11月18日(水)にオパ・ロッカでパトカーの上に乗って暴れた男を警察官が射殺した。この事件を含め11月13日からの6日間に南フロリダ各地で警察官に撃たれ者の数は7名にのぼり、内2名が死亡している。

オ 11月18日(水)午後3時ころ、リバティ・シティで、徒歩で帰宅途中の男子高校生(15歳)が、近づいてきた車両の中から何者かに銃で撃たれて死亡した。被害者の通う高校では、5月からの約半年間に5人の生徒が銃で撃たれており、その内4名が死亡している。

カ 12月27日(日)午後3時30分ころ、サウス・マイアミ・デードで民家に向けて、車両から強力なライフル銃が乱射された。当時屋内には親族を訪問中だった7歳の少年がおり、銃弾が頭部に命中し死亡した。

キ 12月28日(月)午後7時30分ころ、サウス・マイアミ・デードで祖母の家を訪問中に屋外で友人と遊んでいた13歳の少年が何者かに銃器で3発撃たれ負傷した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

当該事件の情報には接していません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

当該事件の情報には接していません。

5 対日感情

当館管轄区域内における対日感情は、概ね良好です。

6 日本企業の安全に関わる諸問題

問題があるとの情報には接していません。